

ハイハイプロジェクト実施報告書

- 1 実施日 平成27年6月18日(木)、19日(金)
- 2 実施団体 社会福祉法人大誠会 西東京市立田無保育園
社会福祉法人至誠学舎東京 柳橋保育園
- 3 実施場所、参加状況等

| 日 | 時間 | 場 所 | 内 容 | 人数 |
|------|-----------------|-------|--|------------------------------|
| 6/18 | 18:00～ 20:00 | 田無保育園 | 職員研修 乳幼児運動発達支援研修会 | 保育士：17名 |
| 6/19 | 17:15～ 18:15 | 柳橋保育園 | 『元気で活発な子どもの育てる発育 発達運動』 ～未来を担う子どもたちへ～ | 保護者：12名 保育士：22名 その他：3名 |

- 4 冊子配布 「ハイハイのすすめ」 50部
(田無保育園職員数30部、柳橋保育園職員数20部、各職員分)

- 5 実施内容、感想

【6月18日：田無保育園】

この保育園は公設民営のため、保育園の特色をどのように出すかが課題だそうです。

現在は、専門の方の体操指導やサッカーに力を入れていて、今後も運動面で力を入れて特徴を出していきたいとのことであった。

生後2か月から受け入れているが、やはりハイハイしない子など「何か変？」と感じるお子さんが増えているようである。

今回の研修で話を聞いただけにとどまらず、現場で実践できるように今後も研修を続けていきたいという園長先生のお考えであった。(次回の研修予定9月)

この日も、保育が終わりお疲れのなか2時間にわたり真剣に話を聞いていただいた。

聞いていただいた先生方からは「楽しかった」「保育に取り入れていきたい」などの感想をいただいた。

- ・子どもたちの現状
- ・体力の基本の“き”について
- ・赤ちゃんの発達
- ・運動発達支援のポイント
- ・幼児の体力向上の方法
- ・現場で感じた大切なこと
- ・靴選びのポイント

【6月19日：柳橋保育園】

昨年に引き続き保護者懇談会でお話しさせていただいたことはとっても嬉しいことである。子どもたちの根っこの話であるため繰り返し伝えていくことが大切であると思う。

保育士など子どもたちに関わる職員が研修することは勿論大切であるが、基本子育ては「親・家庭」であるため、保護者の方に聞いていただく機会も重要である。保護者と園（保育士）と一緒に同じ話を聞いていただくことで、日ごろの保育に対する理解も深まると思っているので、大変良い機会であったと思う。

- ・子どもたちの現状
- ・体力の基本の“き”について
- ・運動の発達
- ・発達支援のポイント
- ・幼児の体力向上の方法
- ・靴選びのポイント

平成27年7月21日

報告者 樋口和子